



第四期 神戸輝夫の 二豊漢学講座

大分県の文化的土壌の底層には二豊（豊前、豊後）の各地で花開いた漢学が息づいています。漢学とは、特に江戸時代に学ばれた中国伝来の学問の総称です。具体的には哲学、歴史学、文学、地理学、漢方（医学）、本草学、天文学、数学、農学、書道、絵画、武術などの分野に及んでいます。この講座では、引き続き二豊の著名な漢学者について紹介します。

第一回 5月26日(金) 13:00~14:30 廣瀬淡窓と恒遠醒窓

第二回 6月23日(金) 14:00~15:30 鶴崎の勤皇家 毛利空桑

第三回 7月28日(金) 14:00~15:30 岡藩儒者 唐橋君山と角田九華

秋の講座(予告)

第四回 10月27日(金) 佐伯藩儒者 明石秋室

第五回 11月24日(金) 大坂における廣瀬旭莊



講師 神戸輝夫 前APU孔子学院 学院長

前APU孔子学院学院長、前APU教授、大分大学名誉教授

1939年4月 京都生まれ

1964年3月 京都大学文学部史学科(東洋史学専攻)卒業

1966年3月 京都大学大学院文学研究科修士課程修了

1970年3月 同博士課程単位取得満期退学

大分大学教育学部長、放送大学大分学習センター長などを歴任。

主な研究分野は、中国における漢族と少数民族の摩擦問題、

アジア・太平洋戦争期における日本の中国文化侵略、

大友宗麟時代の中国・朝鮮・東南アジア交流史研究、シルクロード文化史研究。

会場

ホルトホール大分<第1回> 302会議室、<第2回> 大会議室、<第3回> 302会議室

定員

各100名(各回ごとに事前申込みが必要です・先着順)

資料代

各お一人様一回につき100円(当日お支払いください)

※講義時間は約90分、開場は各回30分前からとなります。

共催 立命館アジア太平洋大学孔子学院 日本中国友好協会大分支部

後援 大分合同新聞社 NHK大分放送局

問合せ・お申込は、立命館アジア太平洋大学孔子学院まで 電話 0977-78-1188

第一回 5月26日(金) 13:00~14:30

廣瀬淡窓と恒遠醒窓

恒遠醒窓(享和三年(1803)~文久元年(1861))は中津藩領上毛郡の出身。廣瀬淡窓の咸宜園に学び塾頭になった秀才。帰郷して私塾蔵春園を経営。その塾生数は咸宜園をも凌ぐほどであった。この講座では恒遠醒窓と淡窓との交流を中心に蔵春園について述べる。



恒遠 醒窓
(出典:遠帆楼詩鈔(後編))



第二回 6月23日(金) 14:00~15:30

鶴崎の勤皇家 毛利空桑

毛利空桑(寛政九年(1797)~明治十四年(1884))は豊後鶴崎の出身。脇蘭室、帆足萬里に学んだ。幕末から明治にかけて熱心な勤皇家として活動。この講座では幕末の動乱期に毛利空桑がどのような思想を背景に勤皇運動を展開したかについて述べる

毛利 空桑
(出典:毛利空桑全集)

第三回 7月28日(金) 14:00~15:30

岡藩儒者 唐橋君山と角田九華

角田九華(天明四年(1784)~安政三年(1855))は、岡藩の儒者。大坂藩邸に生まれ、後竹田の角田家を継いだ。藩校由学館の教授となり唐橋君山の指導の下、田能村竹田らと『豊後国志』を完成。この講座では唐橋君山と角田九華の思想、業績について述べる。



春の岡城址
(撮影:神戸輝夫)

※ 定員は、各回100名(申込み順)です。事前申込みが必要になりますので、ご希望の方は、下記事務局までご連絡ください。

※ 資料代として、各回100円が必要となります。(お支払いは当日お願いします)

秋の講座(予告) 詳細が決まり次第、お知らせいたします

第四回 10月27日(金) 佐伯藩儒者 明石秋室

第五回 11月24日(金) 大坂における廣瀬旭莊

お問合せ・お申込み

立命館アジア太平洋大学孔子学院事務局

Tel.0977-78-1188 Fax.0977-78-1189 E-mail.confuapu@apu.ac.jp

APU孔子学院のホームページに様々な情報を更新中です。ぜひご覧ください。

URL : <http://apu-confucius.com/>

または

APU孔子学院

検索

